

診療局：病理診断科

一科名変更履歴等一

2014年度(平成26年度) 病理診断科標榜、2020年度(平成32年度) 検査科から分離独立

一概要一

病理診断科とは、患者さんの体から採取した組織や細胞を染色し、顕微鏡で観察したり、組織の一部から遺伝子を増やし、がんの有無を検査している部門です。がんの診断では、様々な検査が開発され進歩している現在でも、ほとんどは病理診断によって確定診断がなされています。また、診断だけではなく現在、大変注目されている分子標的薬などの治療薬の効果の予測をし、治療の面においても大きく貢献しています。普段は患者さんと直接かかわることは少ない業務ですが、様々な診療科と連携し、業務に取り組んでいる部門です。

当院では医師2名、常勤5名、事務員1名の計8名(このうち細胞検査士4名)が病理診断科として業務を行っています。

一研究業績数一

	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度 令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	計
英文原著、 総説、著書									0	0	0
和文原著、 総説、著書									0	0	0
国際学会報告									0	0	0
国内学会報告									2	1	3
研究会・講演会									1	0	1
学術講演・講義									0	0	0
院内研究活動									0	0	0
座長									0	0	0
計									3	1	4

研究業績：診療局 病理診断科

📅 平成31年度・令和元年度

(1) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	顎下部腫瘍の一例	野田百合, <u>今北正美</u> , 他	第30回日本臨床口腔病理学会		2019.9.21
2	術後10年目にFNACにて顎部リンパ節転移が判明したseminomaの1例	伊藤歌奈己, 米川みな子, 三ノ浦保彦, 萩野恵三, 宮井晴加, <u>今北正美</u>	第58回日本臨床細胞学会 秋期大会		2019.11.17

(2) 研究会・講演会

番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	耳下腺腫瘍の1例	今北正美	第115回阪神病理症例検討会	2019.11.15

📅 令和2年度

(1) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	高齢男性の左上顎に生じた悪性末梢神経鞘腫瘍の一例	野田百合, <u>大前政利</u> , <u>今北正美</u> , 他	第31回日本臨床口腔病理学会 (Web開催)		2020.9.16